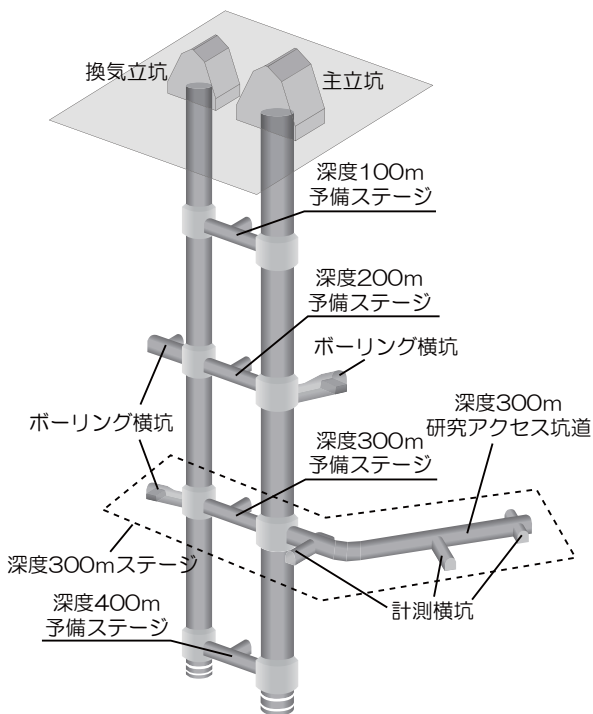




主立坑・換気立坑、深度400mに到達

瑞浪超深地層研究所の主立坑と換気立坑では、深度400mまでの立坑の掘削を完了し、深度400mの主立坑と換気立坑をつなぐ水平な坑道（「深度400m予備ステージ」といいます）の掘削を行っています。

予備ステージは、主立坑と換気立坑のそれぞれから掘削を進めますが、換気立坑側からの掘削予定分は終了し、現在主立坑側からの掘削を行っています。深度400m予備ステージの貫通は10月中旬頃を予定しています。



【研究坑道イメージ図】



深度400m予備ステージ
入口部分の掘削（主立坑）

研究坑道の掘削工事に伴う掘削土の運搬作業

市道戸狩半原線の開通に伴い、9月14日より瑞浪超深地層研究所の堆積場から瑞浪市残土処分場への掘削土の運搬作業を行っています。

搬出する掘削土は、環境保全協定に基づき溶出試験を行い、その結果が基準以下であることを確認したものです。なお、今年度分の搬出作業は、平成21年9月14日～平成21年12月末までの約4カ月間を予定しています。

運搬に際しては、交通安全への留意など安全第一で行いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



瑞浪市残土処分場



瑞浪市残土処分場への搬入

来月の主な作業予定（10月）

【瑞浪超深地層研究所】

- ①換気立坑の掘削作業
- ②深度400m予備ステージの掘削作業
- ③深度200mボーリング横坑のボーリング孔(2孔)および深度300mボーリング横坑のボーリング孔(3孔)を用いた水圧の長期観測
- ④深度200m及び300m予備ステージのボーリング孔を用いた水質等の長期観測
- ⑤地表からのボーリング孔(MSB-1,2,3,4号孔、MIZ-1号孔、O5ME06号孔)での水圧等の長期観測
- ⑥排水処理設備におけるふっ素、ほう素の除去後の排水
- ⑦狭間川における流量観測及び用地周辺井戸での水位観測
- ⑧研究坑道の排水等に伴う環境管理測定
- ⑨表層水理観測（気象観測、地表の傾斜量の観測等）
- ⑩共同研究（名古屋大学など）
- ⑪共同研究に伴うボーリング掘削作業（産業技術総合研究所 深度300m研究アクセス坑道）
- ⑫東濃地震科学研究所との研究協力に伴う岩盤の傾斜の長期観測等

【正馬様用地】

- ①既存のボーリング孔での水圧等の長期観測

立坑の掘削深度
(9月24日現在)

主立坑

400.2 m

換気立坑

403.9 m



地層研ニュースに関するご意見・ご要望や瑞浪超深地層研究所の見学のご希望などについては、下記の連絡先までお願いいたします。

【電話】0572-66-2244(代表) 【FAX】0572-66-2124 【E-Mail】tono-ck@jaea.go.jp

《東濃地科学センターホームページ：http://www.jaea.go.jp/O4/tono/index.htm》

東濃地科学センター 地域交流課（武田，川瀬，牧田，福島）

